

## 調剤業務(注射)

注射室では、外来及び病棟で医師により入力された注射処方せんが薬剤部に出力され、それに基づき、各注射薬の投与量、投与方法、相互作用、配合変化等を確認した上で、患者様毎にセットし、払い出しています。特に、当院はがん専門病院であり、取り扱う抗がん剤も多数あり、相互作用や副作用の防止のために、調剤には細心の注意を払っています。



注射室では、抗がん剤も含め注射薬自動払出装置を使用して取り揃えた後、鑑査をして払い出しています。また、抗がん剤の処方入力のがん化学療法レジメン\*選定委員会で薬品名、投与量、投与方法、休薬期間等が承認をうけたレジメン\*（抗がん剤治療計画）のみ実施しています。

\* がん化学療法では、通常、がんの種類や病期などに応じてさまざまな投与方法があります。レジメンとは疾患・療法毎の抗がん剤治療（投与量・投与回数・投与間隔・投与方法）のことです。

